



民俗文化財 北谷城内「殿」(とうん)

「殿」は北谷城の三ノ郭に位置している。『琉球国由来記』に記録されている「北谷城内之殿」と推察される。

由来記によれば三箇字（北谷・玉代勢・伝道）で旧暦の5月・6月のウマチーがおこなわれ、祭祀は北谷ノロがおこなっているとある。現在も三箇字によって拝みがおこなわれている神聖な場所である。

信仰習俗を後世の人々に継承するためにも保存が必要である。1993年に元の地に復元された。